

## 令和元年度 事業報告

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

### 1. 登録啓発活動

#### (1) ポスターの掲示・印刷物の配備

- ① 大阪府内の各保健所、医療機関及び門真・光明池各運転免許試験所等に、パンフレット・ポスター等の印刷物を送付した。
- ② 大阪府及び大阪市の協力を得て、公共施設へ啓発ポスターの掲示を依頼した。
- ③ 平成 27 年に発刊した「手記集・光」をライオンズクラブ・遺族・移植患者等に配布した。
- ④ 豊中市、池田市、吹田市、高槻市、守口市、茨木市、摂津市、高石市、大阪狭山市及び阪南市の 10 市にパンフレットを送付し、公民館等に配備した。
- ⑤ 大阪府内の保健・衛生学部、学科を設置する大学・短期大学等(大阪保健医療大学他 7 校)にパンフレットを送付した。
- ⑥ 会報誌ルミエール第 56 号の発刊

発行月日 : 令和元年 9 月 1 日 発行部数: 7,600 部

配布先は、献眼者遺族、眼球提供登録者、財政支援者、関係官庁、関連病院、保健所、ライオンズクラブ、視力回復者及び全国アイバンク等。

ルミエールの印刷及び発送に要する費用は、大阪府共同募金会から視覚障害者に対する支援事業として交付されている補助金を充当している。(昭和 41 年から)

#### (2) 協力団体の支援により啓発運動に参加した活動

##### ① ライオンズクラブの協力

- ・ 9 月 28 日 箕面船場ライオンズクラブの協力により、献血アクティビティと同時に箕面とどろみの森学園で学校行事に参加の保護者に登録の啓発を行った。
- ・ 10 月 15 日 新梅田シティライオンズクラブの協力により、献血アクティビティと同時に梅田スカイタワー前で登録の啓発を行った。
- ・ 12 月 22 日 守ロライオンズクラブの協力により、献血アクティビティと同時にイオンモール大日前で登録の啓発を行った。

##### ② 大阪府眼科医会

- ・ 10 月 13、14 日 (社)大阪府眼科医会主催の「目のすべて展」に協賛し、大阪梅田のブリーゼプラザで開催された「同展」の来場者に対して登録の啓発を行うとともにミニ講演のコーナーでアイバンクの現状等を講演した。

##### ③ 大阪府臓器移植推進月間事業

- ・ 10 月 19 日 大阪府臓器移植普及推進月間キャンペーン(会場:堺まつり)に参加し、大阪府・大阪市・大阪腎臓バンクその他関係団体と合同啓発を行った。

#### ④大阪府赤十字血液センター

月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	計
回数	5	5	3	3	4	4	4	5	4	34回

大阪府赤十字血液センターの協力により献血バス配備の際、アイバンク友の会会員を中心に大阪市北区梅田FEP FIVE前及び大阪市都島区京橋駅前登録の啓発活動を行った。(平成27年より実施)

#### (3) 各種団体の啓発活動等

- ① 5月7日、大阪梅田ライオンズクラブの例会でアイバンク例会として、アイバンクから資料提供による勉強会を行った。
- ② 八尾菊花ライオンズクラブが献血運動と同時にパンフレットの配布を行った。
- ③ 大阪はなみずきライオンズクラブが献血運動と同時にパンフレットの配布を行った。
- ④ 河内長野ライオンズクラブが献血運動と同時にパンフレットの配布を行った。
- ⑤ 大阪人間科学大学で献血運動と同時にパンフレットを学生に配布し、登録の啓発を行った。

#### (4) 眼球提供登録者数

本年度の登録者は226名であった。登録者に登録カードの発行を行った。

開設以来登録累計は66,095名である。

### 2. 眼球の摘出、検査、保存及びあっせんに関する事業

#### ① 眼球提供者数及び斡旋状況

本年度中に大阪府内より献眼情報が40件あり、献眼者は31名(男性14人、女性17人) 献眼者累計は3,058名となった。

斡旋数は角膜59眼、強膜77個、斡旋先は角膜23箇所、強膜6箇所の医療機関であった。斡旋累計は角膜5,395眼、強膜317個である。

- ② 献眼情報の収集から摘出の手配を職員による24時間体制で行った。
- ③ 献眼のあった病院に対し移植手術の報告を行ない、今後の献眼推進に努めた。
- ④ 大阪アイバンクの医学基準により安全性を遵守した検査・保存・あっせんを行った。
- ⑤ 遺族に対し大阪アイバンクと厚生労働大臣の感謝状を贈呈し、移植の報告を行った。
- ⑥ 眼球摘出を行う医師に対して、採血及び眼球摘出に対応するための説明会を開催した。

### 3. 角膜移植に関する知識の普及

- ① 10月31日 第50回特志開眼協力者追悼法要を、総本山四天王寺本坊において執行し、創設以来、令和元年9月30日までの献眼者を祭祀した。参拝者は、献眼者遺族、視力回復者、登録者および関係諸団体等、約300名。

- ② 年間を通じて提供病院への移植手術の報告と、献眼推進に向けた病院用マニュアルの配布を行った。
- ③ ライオンズクラブでの講演
  - ・10月25日 大阪ヴァイオレットライオンズクラブの例会で講演を行った。
  - ・11月5日 大東、東大阪南及び東大阪東ライオンズクラブの合同例会で講演を行った。

#### 4. 補助金・寄付金

- ① 4月4日、大阪府共同募金会で配分金の交付決定による交付式に出席した。  
会報誌ルミエールの発刊に関する事業について、前年と同額の配分金を受けた。
- ② 7月30日、ライオンズクラブ335-B地区2018ガバナーGST委員長に対して、わかやま移植医療推進協会とともに登録推進と寄付の依頼を行った。
- ③ アイバンク理事による新規の賛助会員・寄付者の募集を行った。
- ④ 会報誌ルミエール、ホームページにて賛助会費及び寄付の協力依頼を行った。
- ⑤ 大阪府眼科医会の協力により会員対象に賛助会員の入会及び寄付の依頼を行った。  
同時に募金箱の設置を依頼した。
- ⑤ コカ・コーラボトラーズジャパン(株)の協力による地域支援型自動販売機について  
現在、(株)トーセ(京都:西大路 TOSEビル)、四天王寺境内、大阪ガスビル3F、大阪ガス東御堂筋ビルの合計4台を設置しており、この売上金の一部を寄付として受けた。  
(本取り組みは、平成21年10月1日より実施)  
本年度も増設に向けて、関係団体に啓発を行った。

#### 5. その他

- ① 7月26日 広域活動地区別連絡会及び第42回全国アイバンク連絡協議会に出席。
- ② 7月27日 第37回日本アイバンク協会開催のアイバンクワークショップセミナーに参加。
- ③ 2月1日 第38回日本アイバンク協会開催のアイバンクワークショップセミナーに参加。

#### 6. 会議の開催等

##### (1) 理事会

- ① 令和元年5月30日 第21回理事会  
平成30年度事業報告、決算報告、会長・理事長・常任理事の職務報告、定時評議員会の開催及び役員を選任について、それぞれ承認を得た。
- ② 令和元年7月3日 第22回理事会  
みなし決議により、代表理事及び業務執行理事の選定について、承認を得た。
- ③ 令和2年3月13日 第23回理事会  
みなし決議により、令和2年度事業計画、収支予算案、会長・理事長・常任理事の職務報告、定時評議員会の開催及び就業規則の変更について、それぞれ承認を得た。

## (2) 評議員会

### ① 令和元年6月20日 第15回評議員会

評議員会会長選出、平成30年度事業報告、計算書類の承認及び役員の選任について、それぞれ承認を得た。

### ② 令和2年3月23日 第16回評議員会

みなし決議により令和2年度事業計画及び収支予算案について、それぞれ承認を得た。

## (3) 常任理事会

令和元年12月20日 第3回常任理事会

大阪府公益認定委員による立入検査の結果報告と改善すべき事項、次回理事会に提案する次年度の事業計画、収支予算及び規程変更等について意見交換した。

## (4) 研究助成選考委員会

令和元年5月21日研究助成選考委員会を開催し、在阪の眼科標榜病院に公募を行った結果、申請のあった研究者について、令和元年度の助成を審査した。研究助成は、昭和54年(1979年)から実施している。

選考の結果、大阪大学、大阪医科大学、大阪市立大学、関西医科大学及び近畿大学の5大学の研究者に助成した。さらに前年度(平成30年度)の研究結果及び経過報告は研究業績集にまとめて発刊した。

## (5) 庶務事項

令和元年5月22日 監事監査の実施

令和元年6月25日 平成30年度事業報告及び収支決算に係る定期提出書類を行政庁(大阪府総務部法務課)に提出した。

令和2年3月24日 令和2年度事業計画及び収支予算に係る定期提出書類を行政庁に提出した。